

授業科目名	アダプテッドスポーツ概論	単位数	2単位
担当教員名	高木由起子	担当形態	単独
実務内容 (実務家教員の場合)			
「学位授与の方針」との関係			
DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標			
<p>(1) 共生社会に向け、健常者、障害者問わず協力、サポートができるようになる。</p> <p>(2) 障害の垣根を越えて、誰もが参加できるスポーツを考える。</p> <p>(3) 健常者と障害者がともにスポーツ活動ができるように、自身が果たす役割について考えを深めていく。</p>			
授業の概要			
2021年に東京オリンピック・パラリンピックが開催して以降、障害者スポーツに関する話題を目にするようになった。また、共生社会という言葉が多く使われるようになり、障害の有無に関わらず誰もが人格と個性を尊重し、支え合う社会にしていこうと目指している。そこで、健常者と障害者がともにスポーツができるように新たな運動・スポーツを考える。			
授業計画			
第1回 障害者とスポーツの関わり 第2回 アダプテッド・スポーツとは何か 第3回 車椅子利用者とアダプテッド・スポーツ 第4回 脳血管障害者とアダプテッド・スポーツ 第5回 重度脳性麻痺者とアダプテッド・スポーツ 第6回 視覚障害者とアダプテッド・スポーツ 第7回 聴覚障害者とアダプテッド・スポーツ 第8回 知的障害者とアダプテッド・スポーツ 第9回 精神障害者とアダプテッド・スポーツ 第10回 発達障害児・者とアダプテッド・スポーツ 第11回 運動が苦手な子どもとアダプテッド・スポーツ 第12回 高齢者とアダプテッド・スポーツ 第13回 アダプテッド・スポーツとダンス 第14回 アダプテッド・スポーツとレクリエーション 第15回 まとめ 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト			
植木章三・曾根裕二・高戸仁郎ら（2017）『イラスト アダプテッド・スポーツ概論』東京教学社 9784808260507			
参考書・参考資料等			
藤田紀昭・齋藤まゆみ（編著）（2017）『これからのインクルーシブ体育・スポーツ 障害のある子どもたちも一緒に楽しむための指導』ぎょうせい 9784324103838			
齋藤まゆみ（編著）（2018）『教養としてのアダプテッド体育・スポーツ学』大修館書店 9784469268461			
学生に対する評価			
レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）			